

大分市中小企業者設備投資補助金事業計画書

1. 企業概要

会社名	●●食品(株)	設立年月	1996年 1月
代表者名	代表取締役 大分 太郎	資本金	30,000千円
所在地	大分市荷揚町2-31	従業員数	25 人
事業内容	冷凍食品の製造		

2. 事業企画概要

(1) 事業内容(今後の販路開拓、会社の特徴、営業体制等)

弊社は30種にわたる冷凍食品を製造しており、製造部門に15人、事務・営業で10人という体制で運営しております。
 主力商品は魚類フライで、大分県産の魚を使用しており学校給食でも人気メニューとなっております。
 商品のほとんどは、創業当時から取引を行っている九州県内の農家の食材を使用しております。
 コロナによる巣ごもり需要で関東方面企業との取引が増加したので、今後は関東の物産展にも出店予定です。

(2) 販売・仕入計画

主な販売先・受注先	販売・受注 予定額	回収方法	取引量の根拠
	年間 千円	現金・手形	
	年間 千円	現金・手形	
	年間 千円	現金・手形	

主な仕入れ先・外注先	仕入・外注 予定額	支払方法	取引量の根拠
	年間 千円	現金・手形	
	年間 千円	現金・手形	
	年間 千円	現金・手形	

今後見込める販売先・受注先	販売・受注 予定額	回収方法	取引量の根拠
	年間 千円	現金・手形	
	年間 千円	現金・手形	
	年間 千円	現金・手形	

3. 資金使途

(1) 設備資金計画

単位: 千円

名称	面積 形式・能力	金額	取得・完成 (設置)年月
攪拌機		3,000	R3年 9月
真空包装機		1,500	R3年 9月
合計		4,500	年月

* 図面、見積書添付

(設備投資計画の内容)(なぜ設備投資が必要か、投資による効果等)

現在使用している攪拌機は創業当時からのもので、修繕回数も年々増え、全体の5%・年間10万円分のロスが出ている状況ですが、今回、最新型の攪拌機を導入することにより主力商品である魚類フライの1日の製造を1.5倍に引き上げ、ロスも格段に減る見込みです。また、製造量の増加に伴い保存場所が必要となりますので、真空包装機は増設することとします。取引増加を見込み、今後は製造部門・営業部門に1人ずつ雇用予定です。

4. 利益計画 (損益計算書)

※色のついたセルに数字等をご記入ください。 ※構成比は売上高に対する割合。売上原価項目のみ当該売上高に対する割合

単位: 千円・%

勘定科目	R 年 月期(直近)		R 年 月期(初年度)		R 年 月期(2年目)		R 年 月期(3年目)	
	実績	構成比	見込み	構成比	見込み	構成比	見込み	構成比
現事業	20,000	100.0%	30,000	85.7%	40,000	80.0%	50,000	76.9%
本件投資事業			5,000	14.3%	10,000	20.0%	15,000	23.1%
売上高	20,000	100.0%	35,000	100.0%	50,000	100.0%	65,000	100.0%
現事業	10,000	50.0%	15,000	50.0%	20,000	50.0%	25,000	50.0%
本件投資事業			3,000	60.0%	6,000	60.0%	9,000	60.0%
売上原価	10,000	50.0%	18,000	51.4%	26,000	52.0%	34,000	52.3%
売上総利益	10,000	50.0%	17,000	48.6%	24,000	48.0%	31,000	47.7%
現事業	9,000	45.0%	10,000	28.6%	12,000	24.0%	14,000	21.5%
本件投資事業			4,000	11.4%	6,000	12.0%	8,000	12.3%
販売費及び一般管理費	9,000	45.0%	14,000	40.0%	18,000	36.0%	22,000	33.8%
営業利益	1,000	5.0%	3,000	8.6%	6,000	12.0%	9,000	13.8%
営業外収益	10	0.1%	10	0.0%	10	0.0%	10	0.0%
営業外費用	20	0.1%	22	0.1%	22	0.0%	22	0.0%
経常利益	990	5.0%	2,988	8.5%	5,988	12.0%	8,988	13.8%
特別利益		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%
特別損失		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%
税引前当期利益	990	5.0%	2,988	8.5%	5,988	12.0%	8,988	13.8%
法人税等	297	1.5%	896	2.6%	1,796	3.6%	2,696	4.1%
当期純利益(税引後利益)	693	3.5%	2,092	6.0%	4,192	8.4%	6,292	9.7%
<減価償却費内訳>								
製造原価の減価償却費	550	2.8%	700	2.0%	680	1.4%	660	1.0%
現事業	550	2.8%	500	1.4%	490	1.0%	480	0.7%
本件投資事業		0.0%	200	0.6%	190	0.4%	180	0.3%
販売費及び一般管理費の減価償却費	110	0.6%	100	0.3%	90	0.2%	80	0.1%
現事業	110	0.6%	100	0.3%	90	0.2%	80	0.1%
合計	660	3.3%	800	2.3%	770	1.5%	740	1.1%

5. 償還能力

(単位: 千円)

項目	初年度	2年目	3年目
① 当期利益・所得	2,092	4,192	6,292
② 減価償却費	800	770	740
③ その他()			
償還財源(①+②+③)	A	2,892	4,962
④ 本件投資による借入金返済金額(年間)	500	500	500
⑤ 本件以外長期借入金返済金額(年間)	100	100	100
⑥ 設備手形等返済金額(年間)			
⑦ その他返済金額(年間)			
長期借入金等返済金額(④+⑤+⑥+⑦)	B	600	600
償還余力(A-B)	2,292	4,362	6,432

6. 資金調達

単位: 千円

区分	金額	備考
当補助金	1,500	
金融機関()	2,000	ヶ月償還 利率 %
自己資金	1,000	内訳は左記のとおり
合計	4,500	

※自己資金の内訳 単位: 千円

種類	金額
預金(普通・定期)	1,000
その他	
合計	1,000